

# 令和4年度(第66回) 岩手県教育研究発表会

新しい時代に必要な資質・能力の確実な育成を目指して  
～ICTを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現～

## 多数のご参加ありがとうございました

本年度の教育研究発表会は、参加者が会場に集合し、発表者と対面して行う「集合型」、Microsoft Teams を活用し、参加者がリアルタイムで発表を視聴する「ライブ型」、YouTube 限定配信を活用し、参加者が集合型の様子を収めた動画を視聴する「オンデマンド型」の3つの形態で開催しました。これは、新型コロナウイルス感染症拡大防止に加え、ICTの活用推進、教職員の働き方改革の観点から実施したものです。子供たちとともに、私たち大人も、新しい時代に柔軟に対応していくための試みであることをご理解いただき、いずれの形態にも、多くの教育関係者の参加を得ました。これまでにない新しい実施形態を、本県教育を力強く進めていく足がかりとし、本研究発表会が、岩手の子供たち一人一人の資質・能力の育成に資することを願っております。

2月9日(木)の「全体会」には、集合型とライブ型を合わせて384名の方々のご参加をいただきました。講演会では、東京学芸大学 教授 森本 康彦 先生から、発表会テーマでもある「新しい時代に必要な資質・能力の確実な育成を目指して～ICTを活用した『個別最適な学び』と『協働的な学び』の実現～」を演題としてご講演いただきました。普段の授業での具体的なICT活用場面や、子供が自分の「学びの足跡」を振り返るために有効なeポートフォリオとしての活用などを交え、「なぜ学びにICTを活用するのか」という根源的な問いについて、学習指導要領に示された「主体的・対話的で深い学び」との関連をわかりやすく示しながら、明快にご教示いただきました。

講演会終了後には、研究最終年度を迎えた「いわて学びの改革研究プロジェクト発表」を実施しました。ICT活用の実践研究を継続してきた県内7校から研究発表が行われ、参加者からは集合型、ライブ型問わず、多くの質問が寄せられました。

2月10日（金）は、分科会を行いました。集合型、ライブ型を合わせて403名の方々のご参加をいただきました。

今年度の特設分科会は、本県の教育課題を踏まえた特設1「学力向上」、特設2「カリキュラム・マネジメント」、特設3「生徒指導」の3つを設定しました。

分科会は、各教科、領域、教育課題等の18分科会を設定し、71主題の授業実践、研究成果の発表がありました。また、各専門分野のエキスパートによる講演会を6本、先進的な実践を行っている先生方をお招きしてのパネルディスカッション、シンポジウムを4本開催したほか、県教育委員会事務局の指導主事による伝達講習も行うなど、分科会ごとに充実した内容となりました。

企画展として6つの展示を行いました。「学校紹介写真展」では、令和3年4月に開校した大船渡市立東朋中学校から、生徒諸君の生き生きとした学びの姿を写真で紹介しました。「学生科学賞入賞作品展」では、令和4年度第66回日本学生科学賞岩手県審査会における入賞作品を展示し、県内中・高等学校生徒の研究の成果を披露することで、科学研究推進の一助としました。「理科教材展」では、総合教育センター理科教育担当の研修指導主事が開発した教材及び所員研究の授業実践で用いたICT教材を展示し、来場した参加者に体験してもらいました。「特別支援教材展」では、令和4年度に県立特別支援学校教諭として採用された先生方から、初任者研修講座の中で作成した教材・教具の紹介をいただきました。「学校公開資料展」では、25校から研究内容及び成果報告があり、県内の教育活動の充実につなげることができました。「教職大学院展」では、岩手大学教職大学院生9名が作成したポスターを展示し、貴重な研究成果を県内に周知することができました。

オンデマンド型として2月17日（金）～3月2日（木）までの14日間、YouTubeを活用して講演、発表等の動画を配信しました。オンデマンド型で参加した方はのべ1,164名と、大変多くの方に視聴いただきました。オンデマンド型のみでの参加のほか、集合型、ライブ型で参加した方が、オンデマンド型も活用して何度も講演等を視聴した、という例が数多く見られました。

集合型、ライブ型、オンデマンド型、3つの形態で実施するに当たりましては、講演会講師をはじめ、多彩な教育実践等を発表してくださった発表者の皆様、発表に対する助言をいただいた助言者の皆様、企画展にたくさんの資料提供をいただいた各学校の皆様、そして、新しい試みの実施に当たり、ご支援とご協力を賜りました後援団体の皆様をはじめとする関係各位に心から感謝申し上げます。

来年度の発表会も、多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。